

平成28年 畑作・野菜病害虫発生情報 第21号
作物名：大豆（9月上旬）

ウコンノメイガによる葉巻症状は平年より少ない。
食葉性りん翅目幼虫による食害がみられます。

1. わい化病

津軽地域では発生は確認されていない。
県南地域では二地点でごくわずかの発生が認められた。

わい化病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)					発生地点率 (%)	発病面積率 (%)
				甚	多	中	少	微		
8月下旬 ～ 9月上旬	津軽	本年	13	0	0	0	0	0	0	0
		前年	16	0	0	0	0	6.3	6.3	0
		平年	16	0	0	0	0	10.8	10.8	0.0
	県南	本年	5	0	0	0	0	40.0	40.0	0.04
		前年	6	0	0	0	0	0	0	0
		平年	6	0	0	0	4.2	8.3	12.5	0.4

注) 平年値：過去4か年の平均
発生程度：甚 発病株率50%以上、多 同31～50%、中 同11～30%、少 同1～10%、微 同1%未満

2. べと病

津軽地域では全調査地点で発生が認められ、一部で多発生ほ場も見られた。発病葉率は平年より高かった。
県南地域では発生地点率、発病葉率ともに平年より低かった。

べと病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	発病葉率 (%)
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	13	0	15.4	46.2	38.5	100	31.1
		前年	14	0	7.1	42.9	50.0	100	28.4
		平年	17	0	3.5	14.4	58.7	76.6	14.5
	県南	本年	5	0	0	0.0	40.0	40.0	0.3
		前年	6	0	0	66.7	33.3	100	29.8
		平年	6	0	6.7	13.3	44.2	64.2	14.5
	県計	本年	18	0	11.1	33.3	38.9	83.3	22.5
		前年	20	0	5.0	50.0	45.0	100	28.8
		平年	23	0	2.9	11.9	36.0	50.8	15.4

注) 平年値：過去5か年の平均
発生程度：甚 発病葉率76%以上、多 同51～75%、中 同26～50%、少 同25%以下
調査基準：10株2か所の各株5節の複葉について、その小葉(計300枚)の罹病葉数(病斑面積率5%以上)を調査し発病葉率を算出

3. アブラムシ類

一部ほ場で発生が認められたものの、寄生虫数は平年並に少なかった。

アブラムシ類の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点	発生程度別地点割合 (%)				発生地点率 (%)	複葉当たり寄生虫数(頭)
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	13	0	0	0	7.7	7.7	0.1
		前年	14	0	0	7.1	14.3	21.4	0.2
		平年	16	0	1.3	10.5	13.0	24.9	0.6
	県南	本年	5	0	0	20.0	0.0	20.0	0.8
		前年	6	0	0	0	16.7	16.7	0.1
		平年	6	0	0	0	8.3	8.3	0.1

注) 平年値：過去4か年の平均
発生程度：甚 1複葉当たり虫数51頭以上、多 同11～50、中 同1～10、少 同1未満

4. 吸実性カメムシ類

津軽地域・県南地域ともに1地点で発生が確認された。

吸実性カメムシ類の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	寄生数 (頭/25株当たり)
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	13	0	0	7.7	0	7.7	1.12
		前年	14	0	0	0	7.1	7.1	0.18
		平年	14	0	0	0	6.8	6.8	0.06
	県南	本年	5	0	0	0	20.0	20.0	0.50
		前年	6	0	0	0	0	0	0
		平年	10	0	0	0	5.2	5.2	0.03

注) 発生程度：甚 25株当たり虫数51頭以上、多 同26～50頭、中 同6～25頭、少 同1～5頭

5. マメシクイガ

つがる市下牛潟以外の地域では誘殺数が減少しており、発生盛期が過ぎたと推察される。

なお、県南地域では8月4半旬から、津軽地域ではそれより少し遅い8月6半旬から、莢への産卵あるいは食入が認められている。

性フェロモントラップにおけるマメシクイガの誘殺推移および産卵状況

地域	設置場所	月	7						8						9							
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6		
津軽地域	つがる市 (下牛潟)	本年	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	6	13	16	0						
		産卵莢率=						-	-	0%	0%	1%	0%	0%								
		平年	-	-	-	0	0	0	0	0	1	11	61	2	4	5	0	3	0	1		
	つがる市 (森田中田)	本年	-	-	-	0	0	0	0	2	2	4	17	74	17	1						
		産卵莢率=						-	-	0%	0%	1%	1%	1%								
		平年	-	-	-	0	0	0	0	0	4	19	55	80	99	76	72	17	8	1		
(つがる市 下福原)	本年	-	-	-	0	0	0	0	2	22	26	18	4	6	1							
	産卵莢率=						-	-	0%	-	0%	2%	0%									
	平年	-	-	-	0	0	0	0	0	4	19	55	80	99	76	72	17	8	1			
県南地域	十和田市 (赤沼)	本年	-	-	-	0	0	0	1	6	8	8	15	3	1	0						
		産卵莢率=						-	-	0%	1%	0%	0%	0%								
		平年	-	-	-	0	1	0	16	39	155	213	116	22	9	1	0	0	0	0		
	八戸市 (市川町)	本年	-	-	-	0	0	2	2	21	85	41	131	4	3	2						
		産卵莢率=						-	-	3%	17%	9%	17%	15%								
		平年	-	-	-	0	0	3	6	36	44	117	86	129	17	4	2	1	0	0		

注) つがる市下牛潟及び十和田市赤沼の平年は2015～2012年の平均値

つがる市森田中田及び八戸市市川町の平年は2015～2013年の平均値

産卵莢率：フェロモントラップ設置は場に作付された大豆4茎を無作為に採集し、その全莢を対象に産卵、食入が認められた莢数を調査

6. ウコンノメイガ

津軽地域で発生地点率は平年より低く、株当たりの葉巻数は0.05枚と平年より少なかった。

県南地域での発生は認められなかった。

ウコンノメイガ幼虫による葉巻症状の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	株当たり葉巻数 (枚)
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	13	0	0	0	30.8	30.8	0.05
		前年	14	0	0	0	42.9	42.9	0.21
		平年	17	0	0	3.7	59.8	63.5	0.44
	県南	本年	5	0	0	0	0	0	0
		前年	6	0	0	0	50.0	50.0	0.02
		平年	14	2.1	0	3.5	60.8	66.4	1.67

注) 平年値：2015～2013年および2010～2006年(過去8か年)の平均

発生程度：甚 株当たり葉巻数21枚以上、多 同11～20枚、中 同6～10枚、少 同5枚以下

調査基準：10株2か所について、小葉における葉巻数を計測し、株当たりの葉巻数を算出

7. その他のりん翅目幼虫

全ての調査地点で食害が認められた。平均幼虫捕獲数は県内全域で平年並、被害葉率は津軽地域で平年より高く、県南地域で少なかった。主な加害種は、ツメクサガ及びオオタバコガであった。

りん翅目幼虫による食害状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	幼虫捕獲数 (100相当)	被害葉率 (%)
				甚	多	中	少			
9月上旬	津軽	本年	13	15.4	15.4	23.1	46.2	100	1.8	37.7
		前年	14	21.4	14.3	35.7	28.6	100	1.1	48.5
		平年	16	8.3	11.2	27.2	53.3	100	1.1	31.3
	県南	本年	5	0	0	20.0	80.0	100	1.2	5.2
		前年	6	0	0	83.3	16.7	100	0.2	26.1
		平年	6	0	4.2	29.2	62.5	95.9	0.4	14.3

注) 平年値：過去4か年の平均

発生程度：甚 被害葉率76%以上、多 同51~75%、中 同26~50%、少 同25%以下

調査基準：10株2か所の各株5節の複葉について、その小葉(計300枚)の被害葉数(食害率10%以上)を調査し、被害葉率を算出
幼虫捕獲数は、すくい取り(100株相当)による“ツメクサガ、オオタバコガ、ウバ類、ヨトウ類等”の捕獲総数の平均

すくい取りによる捕獲幼虫の内訳

地域	調査地点	総捕獲数(頭)	幼虫種別捕獲数(頭)				
			ツメクサガ、 オオタバコガ	ウバ類	ヨトウガ	ハスモンヨトウ	その他
津軽	13	24	22	2	0	0	0
県南	5	6	0	4	0	0	2
県計	18	30	22	6	0	0	2

注) その他：モンキチョウほか

(参考) 性フェロモントラップにおけるオオタバコガ、ハスモンヨトウ雄成虫の誘殺状況

オオタバコガ雄成虫の半旬別誘殺数

設置場所	月	6						7						8						9					
		半旬	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
つがる市 (大豆)	本年	2	2	2	2	12	2	3	8	2	11	28	82	67	68	59	53	68	70	82	77				
	前年	-	-	-	-	3	1	3	11	16	36	68	78	80	49	40	84	88	60	88	98	79	36	47	21
	平年	0	3	3	3	1	1	2	4	6	11	19	34	31	24	40	38	39	52	72	74	63	37	44	13
十和田市 (大豆)	本年	16	11	10	4	7	2	4	4	2	16	4	80	45	73	96	98	89	56	37	86				
	前年	-	-	-	-	2	2	2	5	6	65	78	80	75	64	97	122	73	67	140	67	63	25	16	17
	平年	1	1	1	3	2	1	1	3	8	20	26	34	45	51	77	60	103	77	99	93	158	89	49	43

ハスモンヨトウ雄成虫の半旬別誘殺数

設置場所	月	6						7						8						9					
		半旬	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
つがる市 (大豆)	本年	0	0	0	0	39	36	65	78	27	72	58	85	40	34	40	58	78	67	80	74				
	前年	-	-	-	-	4	2	24	15	7	28	13	69	77	78	81	118	40	26	8	70	62	29	58	43
	平年	1	0	1	2	3	2	7	29	26	35	30	50	45	40	65	58	66	60	60	63	49	26	53	28
十和田市 (大豆)	本年	0	1	1	1	8	9	32	54	13	23	19	27	16	31	50	57	79	76	65	71				
	前年	-	-	-	-	2	0	12	4	1	8	9	74	65	42	53	12	13	11	8	22	30	25	31	12
	平年	0	0	1	0	1	0	4	16	31	35	13	27	33	22	52	31	81	54	58	66	67	47	38	15

《当情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900
〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6 担当：芦田主査